

目 次

はしがき
初出一覧
執筆者紹介

序 章	保険法学における「SDGs」と「諸法との交錯」 ——租税法・競争法・情報法の保険判例研究を一例として考える 泉 裕章 1
I.	はじめに 2
II.	租 税 法 6
III.	競 争 法 17
IV.	情 報 法 26
V.	おわりに——まとめと次章以後への道標 35

第 1 部 民事法系

第 1 章	疾病医療過誤に対する傷害保険責任の一考察 ——国民の健康の維持・向上に資する保険法・医事法の交錯 泉 裕章 42
I.	はじめに 43
II.	医事法の領域における議論状況 45
III.	疾病医療過誤に対する傷害保険責任の議論状況 48
IV.	傷害保険責任のあり方に関する解釈論的考察 52
V.	傷害保険責任のあり方に関する制度論的考察 60
VI.	おわりに——まとめと今後の課題 64

第2章	家族信託に組み込まれる傷害疾病定額保険について ——超高齢社会における保険財産管理に関する法的・実務的観点からの一考察 矢野 慎治郎	67
I.	はじめに	68
II.	信託の仕組み・特徴と家族信託	69
III.	現在わが国で提供されている「生命保険信託」の仕組み	71
IV.	家族信託に組み込まれる傷害疾病定額保険の法的・実務的検討	73
V.	おわりに——まとめと今後の課題	92
第3章	私的年金請求権の差押禁止債権性・再考 泉 裕章 ——新型コロナウイルス感染症と2019年民事執行法改正を契機に	94
I.	はじめに	95
II.	私的年金請求権の差押禁止債権性を巡る裁判例	96
III.	先行研究——筆者小評の視点からの確認	103
IV.	2019年民事執行法改正	107
V.	考 察	109
VI.	おわりに——まとめと今後の課題	119
第4章	B to C取引における仲裁制度の利活用に関する一考察 ——生命保険取引を素材として 泉 裕章	122
I.	はじめに	123
II.	「合理性」の観点からの考察	125
III.	「必要性」の観点からの考察	135
IV.	生命保険取引において考えられる仲裁制度案	141
V.	おわりに——まとめと今後の課題	143

第2部 行政法・刑事法系

第5章	オーストラリアにおける保険業界自主規制の発展史 ——消費者行政法の視点からの日豪業界自主規制位置付け比較 泉 裕章	148
I.	はじめに	149
II.	日本における保険業界自主規制の現状	150
III.	オーストラリア連邦における保険業界自主規制の位置付け ——生命保険の業界自主規制を例として考える	152
IV.	ビクトリア州における保険業界自主規制の発展の経緯 ——同州の消費者問題アニュアルレポートを素材として辿る	156
V.	考 察	172
VI.	おわりに——まとめと今後の課題	176
第6章	生命保険契約から見た児童の虐待死問題 泉 裕章	178
	——刑事法・保険法それぞれの立場からの考察	
I.	はじめに	179
II.	児童の虐待死の種類と現状	181
III.	刑事法の観点からの試論	184
IV.	保険法の観点からの試論	192
V.	おわりに——まとめと今後の課題	204
第7章	刑事事件の捜査の端緒としての保険調査 前田 順平	208
	——生命保険犯罪防止に資する特性分析	
I.	はじめに	209
II.	捜査の端緒と保険調査の関係	211
III.	保険調査によって保険犯罪が検知された実例	216
IV.	実例を梃子とした特性分析	223
V.	外国の事例または研究との比較検証	230

VI. おわりに——まとめと今後の課題	235
---------------------	-----

第3部 国際法系

第8章 外国人当事者の生命保険契約に対する国際私法の適用 ——多くの外国人労働者を受け容れる日本社会を念頭に考える 矢野 慎治郎 238
I. はじめに	239
II. 国際私法とは	240
III. 外国人を保険契約者等とする生命保険契約の準拠法	242
IV. その他外国人当事者の生命保険契約に関わる法律関係の準拠法	250
V. 外国人を保険契約者等とする生命保険契約の国際裁判管轄	260
VI. おわりに——まとめと今後の課題	263
第9章 保険会社が申し立てた投資仲裁事例から得られる生命保険事業の海外進出への示唆——そのリスク・留意点・特徴 泉 裕章 266
I. はじめに	267
II. 日本各社における本業海外進出の現状と進出先の動向	269
III. 投資協定による実体的保護と仲裁廷の管轄権の概要	272
IV. 保険会社が申し立てた投資仲裁事例(その1)——対ベルギー・ポーランド・メキシコ	276
V. 保険会社が申し立てた投資仲裁事例(その2)——対スロバキア・アルゼンチン	294
VI. おわりに——まとめと今後の課題	300

第10章 WTO法における保険サービス貿易の諸相 …… 泉 裕章 303
—GATSとIAISとの関わりを中心に分析する

I. はじめに 304

II. GATSおよびIAISの概要 307

III. DS453—WTOの紛争解決機能の一側面 312

IV. 金融サービス貿易委員会における議事—WTOの交渉機能の一側面 326

V. おわりに—まとめと今後の課題 338

終章 保険法制定とその後 …………… 竹濱 修 341

I. 保険法制定後の動向と社会の変化 342

II. SDGsと保険法 347

III. おわりに 348

索引